

トラック輸送における取引環境・労働時間改善についてアンケート集計

※対象企業数 409社(回答 196社 48%)

(企業保有台数別)

アンケート項目		全体	1～4台	5～10台	11～20台	21～49台	50台以上	
企業数		196	26 13.3%	78 39.8%	45 23.0%	39 19.9%	8 4.1%	全体/企業数 (%)
台数		3212	82 2.6%	554 17.2%	671 20.9%	1151 35.8%	754 23.5%	全体/企業別台数 (%)
平均台数		16.3	3.2	7.1	15.3	29.5	94.3	
従業員数		4174	162 3.9%	691 16.6%	635 15.2%	1267 30.4%	1419 34.0%	全体/年代別人数 (%)
平均人数		21.3	6.2	8.9	14.4	32.5	177.4	
平均年齢		45.9	48.4	49.1	44.3	45.6	42.3	
定期健診有所見者		1249 29.9%	49 30.2%	247 35.7%	264 41.6%	438 34.6%	251 17.7%	従業員/有所見者数 (%)
平均人数		6.3	1.9	3.2	6	11.2	31.4	※企業別
休日数 最低～最大		2.5～15	4～15	4～14	2.5～11	4.9～8	5～10	
平均日数		7.1	7.5	7	7	6.5	6.6	
時間指定	ある	143 73.0%	15 57.7%	48 61.5%	39 86.7%	33 84.6%	8 100.0%	企業別比率 (%)
	ない	49 25.0%	11 42.3%	27 34.6%	6 13.3%	5 12.8%	0	〃 (%)
	回答無	4 2.0%	0	3 3.8%	0	1 2.6%	0	〃 (%)
荷役作業割合	荷主	28.8%	26.9%	34.7%	28.8%	23.8%	26.9%	〃 (%)
	自社	66.6%	73.1%	58.9%	71.5%	76.2%	73.1%	〃 (%)
荷役作業方法	フォーク等	52.4%	57.0%	59.0%	52.8%	45.5%	35.6%	〃 (%)
	手作業	34.2%	33.4%	26.3%	35.3%	49.3%	51.9%	〃 (%)
待機時間 最低～最大 (時間指定がある場合)	出荷	0～30	0～3	0～8	0～30	0～7	0～4	
	着荷	0～8	0～2	0～6	0～5	0～8	0～4	
待機時間 最低～最大 (時間指定がない場合)	出荷	0～6	0～4	0～6	0～4	0～1.5		
	着荷	0～4	0～1	0～4	0～3	0～2		

トラック輸送における取引環境・労働時間改善についてアンケート集計

※対象企業数 409社(回答 196社 48%)

(従業員平均年齢年代別)

アンケート項目		全体	30代	40代	50代	60代	未記入	
企業数		196	20 10.2%	109 55.6%	56 28.6%	9 4.6%	2 1.0%	全体/企業数 (%)
台数		3212	368 11.5%	2097 65.3%	676 21.0%	43 1.3%	28 0.9%	全体/企業別台数 (%)
平均台数		16.3	17.5	19.4	12.1	4.8	14	
従業員数		4174	417 10.0%	2954 70.8%	732 17.5%	42 1.0%	29 0.7%	全体/年代別人数 (%)
平均人数		21.3	19.9	27.4	13.1	4.7	14.5	
平均年齢		45.9	36.4	45.1	52.8	62.8	未記入	
定期健診有所見者		1249 29.9%	109 26.1%	837 28.3%	255 34.8%	23 54.8%	25 86.2%	従業員/有所見者数 (%)
平均人数		6.3	5.2	7.8	4.6	2.6	12.5	※企業別
休日数 最低～最大		2.5～15	2.5～15	4～14	4～11	4.9～8	5～10	
平均日数		7.1	6.6	6.6	8.5	8.3	7.8	
時間指定	ある	145 74.0%	15 75.0%	87 79.8%	35 62.5%	5 55.6%	2 100.0%	企業別比率 (%)
	ない	49 25.0%	5 25.0%	20 18.3%	18 32.1%	4 44.4%	0 0.0%	" (%)
	回答無	4 2.0%	0	1 0.9%	3 5.4%	0	0	" (%)
荷役作業割合	荷主	28.8%	14.9%	32.1%	29.4%	37.8%	50.0%	" (%)
	自社	66.6%	82.3%	66.8%	63.3%	73.3%	50.0%	" (%)
荷役作業方法	フォーク等	52.4%	44.4%	58.5%	48.7%	54.4%	50.0%	" (%)
	手作業	34.2%	57.5%	34.8%	29.2%	12.2%	50.0%	" (%)
待機時間 最低～最大 (時間指定がある場合)	出荷	0～30	0～6	0～30	0～8	0～1.5	0.5～3	
	着荷	0～8	0～4	0～8	0～8	0～1.5	0.16～3	
待機時間 最低～最大 (時間指定がない場合)	出荷	0～6	0～4	0～6	0～2	0～1.5		
	着荷	0～4	0～3	0～4	0～4	0～1.5		

トラック輸送における取引環境・労働時間改善についてアンケート集計

※対象企業数 409社(回答 196社 48%)

(従業員平均年齢年代別)

アンケート項目		全体	農業/園芸	林業	水産	鋼材	石/土砂/骨材	生コン/コンクリ製品	食品	その他	
企業数		196	20 10.2%	15 7.7%	8 4.1%	17 8.7%	25 12.8%	26 13.3%	15 7.7%	70 35.7%	全体 (%)
台数		3212	330 10.3%	226 7.0%	66 2.1%	211 6.6%	244 7.6%	403 12.5%	295 9.2%	1437 44.7%	全体 (%)
平均台数		16.3	16.5	15.1	8.3	12.4	9.8	15.5	19.7	20.5	
従業員数		4174	420 10.1%	159 3.8%	61 1.5%	223 5.3%	301 7.2%	436 10.4%	367 8.8%	2207 52.9%	全体 (%)
平均人数		21.3	21.0	10.6	7.6	13.1	12.0	16.8	24.5	31.5	
平均年齢		45.9	46.0	46.3	47.0	47.0	46.7	50.2	47.7	45.3	
定期健診有所見者		1249 29.9%	82 19.5%	50 31.4%	31 50.8%	141 63.2%	99 32.9%	191 43.8%	60 16.3%	595 27.0%	従業員 (%)
平均人数		6.4	4.1	3.3	3.9	8.3	4.0	7.3	4.0	8.5	
休日数 最低～最大		2.5～15	2.5～10	5～11	5～10	4～11	4～15	5～9	4～10	4～15	
平均日数		7.1	6.1	6.8	6.9	7.0	7.4	9.6	6.9	6.9	
時間指定	ある	145 74.0%	17 85.0%	6 40.0%	6 75.0%	13 76.5%	15 60.0%	23 88.5%	11 73.3%	52 74.3%	企業別 (%)
	ない	49 25.0%	2 10.0%	8 53.3%	2 25.0%	4 23.5%	10 40.0%	2 7.7%	4 26.7%	17 24.3%	" (%)
	回答無	4 2.0%	1 5.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	1 1.4%	" (%)
荷役作業割合	荷主	28.8%	23.4%	31.7%	31.3%	41.1%	46.6%	30.0%	30.0%	22.1%	" (%)
	自社	66.6%	76.6%	64.3%	68.8%	58.9%	39.8%	66.1%	70.7%	76.4%	" (%)
荷役作業方法	フォーク等	52.4%	44.3%	91.0%	23.8%	79.9%	63.0%	57.7%	42.3%	42.9%	" (%)
	手作業	34.2%	55.8%	8.3%	82.5%	8.3%	1.9%	13.8%	56.3%	49.6%	" (%)
待機時間 最低～最大 (時間指定がある場合)	出荷	0～30	0～8	0～5	0～3	0～3	0～30	0～4	0～5	0～8	
	着荷	0～8	0～7	0～4	0～4	0～4	0～1	0～3	0～5	0～8	
待機時間 最低～最大 (時間指定がない場合)	出荷	0～6	0～1.5	0～1	1～4	0～6	0～1	0～0	0～1	0～3	
	着荷	0～4	0～2	0～1	1～4	0～2	0～1	0～0	0～3	0～4	

自社以外の話で、荷主から強要されている事例
(手待ち時間の長短・荷物の積み方、卸し方)

荷主の協力があれば実現可能なトラック乗務員の
業務効率化や作業時間短縮等の改善策

- ・商品の入替え、陳列棚にすでに置かれている商品を製造年月日が古い物を一度、手前へ出した上で持参している商品を設置し、手前へ古い物を置く等の付帯作業が恒常化されている。
出来ないと業者変更を実施される為、仕方なく行っているか、余分なコスト時間が発生している。
時間短縮を要請される為、助手等が必要となるが助手代は頂けない。
製造メーカーの扱いにより、上記の項目を実施しないといけない場合とパレットの検品だけで済み、積み替えの必要がないことも発生している。
メーカーと卸し問屋の力関係で不合理な状況がまかり通っている。
- ・出荷遅れ待ち、検品、荷物の手直し。
- ・手待ち時間で荷作り作業まで手伝う事。
- ・倉庫への2F、3F上げ。
- ・仕入れ先出しの対応。
- ・種類別で棚に納品。
- ・計画している出発時間が6時間以上遅くなる。
- ・必ず着荷のつく時間や場所を現場の者に電話して確認すること。(降ろす場所を聞く)
- ・長尺物を許可なしでの運搬依頼、年に数回程度有
- ・巾出し(アオリを開けて)荷物運搬、事前の確認が出来ない。当日に品物を見てわかる時がある。(重量オーバーなども)
- ・倉庫(在庫)等の並べ替え。
- ・無理な時間の着。
- ・建設現場で、荷降ろしまでの待機時間が長く空車時間が読めていない場合がある。
遅い場合は朝一に入場し夕方まで待機の場合もあり泊まりになることも。
- ・運賃の値引き。

- ・積み込みの補助があれば、作業時間短縮には繋がりますが、宅配という性質上難しいと思われまます。
- ・時間指定の削減。
- ・次の日の、出荷分の積荷が決まっておらず、朝荷卸しが済んでいるにも関わらず、夕方まで待機又は、拘束されるのが、何度要望しても改善していただけないので改善策としては、荷主さんの注文体制にあるのではないかと思います。
- ・荷主のホーム作業員が、もう少しいれば、出発時間等も早くなり、ドライバーの負担も軽減される。
- ・事前に打ち合せをしますが、メインが現場卸しの為、手待ち時間があったり無かったり難しい。
- ・荷主と運送会社の関係は、時代や景気が変わらないかぎり、改善は厳しい。
- ・残業時間の短縮。
- ・棚卸しの際、商品の種類、サイズ、等級等に選別されるなど、本来ドア前卸しの作業内容であるにもかかわらず、必要以上のサービスを求められ、拒むと扱いが厳しくなり泣き寝入り強いられるのはトラック業者である。付帯サービスの改善！文句を言わずに黙って荷主の言われる通りに動けるトラック業者でなければ仕事が出来ないおかしな業界である。
- ・荷卸しに対しての現場の段取り。
- ・荷主様との連携、誤納の防止に努める。
- ・各乗務員の受け持ち配送先の組み換えを2～3年に1回→1年に1回行うようにして、錯綜配送を更に削減する。
- ・荷物を積み込んだ際、荷締めしやすい様な形に製品の梱包、その他をして来たら出発する時間が短縮できる。

自社以外の話で、荷主から強要されている事例
(手待ち時間の長短・荷物の積み方、卸し方)

荷主の協力があれば実現可能なトラック乗務員の
業務効率化や作業時間短縮等の改善策

- ・積み卸しのドライバーのセルフ対応(フォークリフト作業込等)。
- ・予定、段取りの前日報告。

- ・積み地へ行った時、すぐ荷物が積み込み出来る様に、前もって荷物を出して来たら助かる。
- ・定時出荷、検品の簡素化、手直しを施さなくても良い荷姿。
- ・荷主がフォークリフトの数を増やす事によって、荷役作業の効率が良くなる。よって、トラック乗務員の作業時間短縮となる。
- ・個数が多い場合、パレットに荷物を載せていただく。
- ・他社のトラックもたくさん入る様な、荷主の荷受場の拡張(スーパーや物流関係のお客様の配達はかなり荷受待ちをする。)
- ・荷受場がトラックから離れてない場所(お客様の希望がなければ……)。
- ・手積みからパレタイズ貨物の変更について荷主理解が得られ推進化が図られれば更なる業務効率化、作業時間の短縮につながると考えます。
- ・乗務員の高齢化が進んでいるので、何か改善策を考えていただきたいです。
- ・運行計画表の作成を運送会社にではなく、荷主及び元請運送会社に義務付け、労働時間短縮のため運行計画表の通り運行が行われているかチェックを行い、行政指導の対象とし、労働時間の短縮に活用する。

(現状)

- ◎運送を引き受けた時は十分休息の取れる運行なのだが出発時間が遅くなり、作業時間がオーバーしてしまう。
- ◎同じ運行で積込時間の変更があっても、なかなか連絡がない。
- ◎労働時間短縮のため出発時間を早めるよう要請しているが、弱い立場の運送会社は荷主に対して強く言えない。
- ◎強く要望すれば、いつの間にか仕事が無くなっていることが多々ある。荷主にすれば、出発時間が遅れる度に電話をかけてくる運送会社より、何も言わずに仕事をこなしてくれる運送会社を選ぶのは当然だろう。

自社以外の話で、荷主から強要されている事例
(手待ち時間の長短・荷物の積み方、卸し方)

荷主の協力があれば実現可能なトラック乗務員の
業務効率化や作業時間短縮等の改善策

(改善策)

運行計画表を運送会社にではなく、荷主及び元請運送会社に義務付ける。

◎生産等が遅れていて、出発時間が遅くなれば当然過重労働となる。
運行計画表を荷主に義務付けることで、運送会社に過重労働の責任を負わず
のではなく、荷主に責任があることを明確にし、実効あるものとするため、当然
行政指導の対象とする。

◎運行計画表を荷主に義務付けることで、荷主は元請運送会社と協議の上、着
日、着時間を基に出発時間の設定を行うことになるだろう。初めから無理な時間
設定はこの時点で強要できなくなる。
運行計画表を荷主に義務付ければ、過重労働の行政指導を運送会社ではなく、
荷主に対して行うことが出来ると考える。

◎運行計画表を荷主に義務付ければ、手待ち時間の短縮は荷主の責任が明確に
なり、荷物の積み方、降ろし方の時間短縮も当然、荷主の責任範囲に入ってくる。

◎引越と路線の運行計画表の作成は元請運送会社に義務つける。
(個人には無理であろう)

◎荷主、元請運送会社、下請け運送会社、孫請け運送会社と運送を要請する度に
上部の運送会社は荷主の運行計画表を基に下請け運送会社に運行計画表を作
成していく。

(総括・・・実効性のある物にするために)

◎運行計画表で無理な運行を指示している。また、運行計画表で無理のない運行
であっても、積込時間等の遅れで、十分な休息が取れなくなった場合は当然荷主
の責任であり休息の取れない運行が発覚した場合、それにより事故が発生した
場合は当然荷主が第一に行政指導の対象となるべきだろう。荷主に抵抗できず
容認してきた運送会社にも責任がある。

◎運行会社は無理のない運行、十分休息の取れる運行で事故も無く仕事をして行
きたいと誰もが思っている。しかし弱い立場の運送会社は荷主に対してなかなか
物がいえない、そんな弱い立場の運送会社にいくら行政指導をし、運行停止の処
罰をしても、荷主は運送会社を取り替えるだけである、根本の荷主から改善する
ようにしないと、いつまでたってもドライバーの作業効率や、作業時間の短縮には
ならないと思う。

自社以外の話で、荷主から強要されている事例
(手待ち時間の長短・荷物の積み方、卸し方)

荷主の協力があれば実現可能なトラック乗務員の
業務効率化や作業時間短縮等の改善策

◎大手企業は名前が出ることを極端に嫌うが、地方の中小企業は余り気にかけない。
運行計画表とかけ離れた実運行をさせている荷主には実効性のある行政指導を考えてもらいたい。

◎最後に、トラック乗務員の業務効率化や作業時間短縮は荷主と運送会社が対等な立場で協力することだと思う。
運行計画表の荷主への義務付けで、運送会社に強要するのではなく、荷物を届けるまでが荷主の責任あることを明確にする。

- ・手短につみおろし出発できるように段どりよく何からつんでいくかを把握しておいてほしい。
- ・積込の順番、荷姿の具体的な連絡があれば良いです。
- ・時間指定があるため、あらかじめ余裕をもって走行する。
(道路事情に変化があると困るので)
- ・コース設定の時は荷主が必ず打ち合せをしてくれるので無理のない様にしています。
- ・情報の共有化(エンドユーザーからの)。
- ・待ち時間の短縮。
- ・積み込み、荷卸し作業の協力。
- ・事前の打ち合わせ。
- ・全てパレット輸送。
- ・余裕のある積み込み(卸し)。
- ・一度に2台くらい一緒に積み込みすれば、出発時間が早くなり、その分、乗務員にもゆとりができ、安全に輸送できるのでは、荷主の機械の関係で出来てないないが。
- ・食品関係、荷主の荷物(袋物)のP/L積、P/L降へ(手積み、手降ろしがある)。

自社以外の話で、荷主から強要されている事例
(手待ち時間の長短・荷物の積み方、卸し方)

荷主の協力があれば実現可能なトラック乗務員の
業務効率化や作業時間短縮等の改善策

- ・積み場も卸し場も混み合う事はないので効率的には問題ないと思われます。
- ・コスト的な話ではあるが、積荷・卸荷の完全パレット化や台車納品等の施行。
- ・遠方配達に関して高速道路利用料の支配化。
- ・積み込み可能な入庫時間を連絡してくれること。
※事務所と制作場所が離れている為、正確な出荷時間が把握できない。

トラック輸送における取引環境・労働時間改善についてアンケート集計

	保有台数	従業員数	平均年齢	定期健診有所見者	1ヶ月休日	輸送品目		時間指定	荷役作業割合(%)		荷役作業方法(%)		待機時間	
						発荷	着荷		荷主	自社	フォーク	手作業	出荷(H)	着荷(H)
1	5	5	49	0	7.5	鮮魚	冷凍魚・鮮魚	ある	90	10	100	0	1 ~ 3	1 ~
2	4	10	43	0	8	電柱	電柱	ない	0	100	100	0	~	~
3	28	24	44.3	4	6.3	林産品・鉱産品	飲料・米麦		50	50	60	40	0 ~ 1	0 ~ 1
4	5	10	49	0	8	米・農業用ビニール	米	ある	50	50	70	30	0.1 ~ 0.2	0.1 ~ 0.2
5	10	6	50	6	5	宗田節・宅配	宅配・建具・新聞・パン	ある	10	90	30	70	0 ~ 0.5	0 ~ 1
6	3		60	2	4	再生商品		ある	10	90			~	~
7	19	13	53	0	5	建設機械	建設機械	ある	30	70			~	~
8	6	5	54	4	8	土・砕石	土・砕石	ある	50	50	100	0	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
9	5	4	49	0	8	残土・砕石・産廃	残土・砕石・産廃	ある	0	0			0 ~ 0.3	0 ~ 0.3
10	20	20	47	5	7.5	園芸資材	園芸資材	ある	0	100	40	60	0 ~ 3	0 ~ 3
11	21	36	44	36	6	新聞・食品	新聞・食品	ある	0	100	0	100	1 ~ 1	1 ~ 1
12	5	4	52	0	4	食品一般・加工品	鮮魚	ある	0	100	10	90	0.1 ~ 1	0.1 ~ 1
13	39	41	38	4	5	一般雑荷	一般雑荷	ある	2	98	2	98	0 ~ 2	0 ~ 2
14	22	22	50	4	8	農薬・林木	金属製品	ない	70	30	70	30	0 ~ 1.5	0 ~ 2
15	9	9	32	0	8.75	紙製品	紙製品	ある	0	100	15	85	0.5 ~ 2	0.5 ~ 2
16	14	17	43	3	4	鋼材	鋼材	ある	100	0	100	0	0 ~ 1	0 ~ 1
17	12	10	43.7	10	7	飲料・木材・ケース物	飲料・鋼材・飼料・ケース物	ある	30	80	60	20	0 ~ 5	0 ~ 5
18	4	3	53	0	10	製品材・古紙・その他	飼料	ない	50	50	70	30	1 ~ 2	0 ~ 0
19	3	18	47	0	5	コンテナ	コンテナ	ある	100	0	80	20	1 ~ 1.5	1 ~ 1.5
20	6	15	48	0	7.8	土木・建築資材		ある	99	1	100		~	~ ###
21	6	4	37	4	6	木材	木材	ない	10	30	90	0	~	~
22	24	17	52	13	7	生コンクリート	生コンクリート	ある	0	100	0	0	0.1 ~ 0.1	0.1 ~ 1.5
23	21	36	45	25	6	有価証券用搬送容器	有価証券用搬送容器	ある	0	100	0	100	~	~
24	7	8	61	1	8	酒類・火薬・セメント	空ビン	ある	10	90	60	40	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
25	5	4	55	4	7.25	残土・砕石		ない			100		~	~
26	10	8	53		7	水製品	ペットボトル・タンク・パレット他	ない	90	10	90	10	0.5 ~ 1	1 ~ 2
27	10	10	54	1	7	生コンクリート							~	~
28	33	35	32	0	8	食品・日用品		ない	0	100	0	100	~	~
29	222	746	40	33	10	生活用品(他)	生活用品(他)	ある	0	100			0 ~ 0.5	0 ~ 0.5
30	33	37	50	12	5	紙製品・雑貨	雑貨・食品・酒類	ある	30	70	70	30	1 ~ 3	1 ~ 3
31	5	20	47	2	4	建設機械及び土砂	建設機械及び土砂	ない	0	100	100	0	0 ~ 0	0 ~ 0
32	14	12	48	12	9	セメント・骨材		ある	0	100	100		5 ~ 30	~
33	4	10	30		7	電気工事用電柱	電気工事用電柱	ない	0	100	100	0	~	~
34	3	8	43		6	液体品(危険物)	液体品(危険物)	ある		100	100		~ 0	~ 0
35	6	10	48		6	ペレット	なし	ある	0	100	100	0	~	~

	保有台数	従業員数	平均年齢	定期健診有所見者	1ヶ月休日	輸送品目		時間指定	荷役作業割合(%)		荷役作業方法(%)		待機時間	
						発荷	着荷		荷主	自社	フォーク	手作業	出荷(H)	着荷(H)
36	9	8	47	0	6	乳製品・雑貨		ある	30	70	0	100	0.5 ~ 1	1 ~ 3
37	30	28	52	1	6	一般貨物・乳製品・郵政・燃料	一般貨物・乳製品・郵政・燃料	ある	10	90	0	100	0.5 ~ 1	0.5 ~ 5
38	19	18	47	16	8	鉄鋼部材・建設資材	鋼材・飼料・ビール	ない	10	90	80	20	1 ~ 4	1 ~ 2
39	8	5	48	0	6	残土・碎石・砕砂	残土・碎石・砕砂	ない	50	20	100	20	### ~ 1	### ~ 1
40	23	22	49	23	5	紙製品	紙製品	ある	10	90	50	50	1 ~ 2	1 ~ 2
41	3	3	46	0	6	火薬	火薬	ない	0	100	0	100	0 ~ 0	0 ~ 0
42	15	9	55	9	6	生コンクリート	生コンクリート	ある	0	100	100	0	~	~
43	16	16	45	2	4		材料(土・碎石)	ある	80	20	100	0	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
44	19	13	48	9	6	機械・土木	機械・パレット物	ある	80	20	90	10	0 ~ 1	0 ~ 2
45	5	5	53	0	7	液化石油ガス容器(身入容器)	液化石油ガス容器(空容器)	ない	0	100	0	100	0 ~ 0	0 ~ 0
46	16	14	45	0	8	農業用機械・その他	農業用機械・その他	ある	60	40	80	20	0.1 ~ 1	0.1 ~ 1
47	28	40	45.8	40	4.9	鉄製品	鉄製品	ある	99	1	99	1	0 ~ 2	0 ~ 4
48	2	1	32	2	6	冷凍魚・園芸	冷凍魚・園芸	ない	30	70	50	100	1 ~ 4	1 ~ 4
49	22	25	38	4	7	食品	食品	ある	0	100	5	95	0 ~ 0.5	0 ~ 1
50	6	6	47	0	7	コンクリート二次製品	コンクリート二次製品	ある	0	100	100	0	0 ~ 0	0 ~ 0
51	10	15	52	3	14	碎石		ある	100	0	100	0	0 ~ 1	0 ~ 1
52	5	4	52		8	機械・石灰・資材	資材	ない	90	10	90	10	0.5 ~ 2	0.5 ~ 4
53	79	135	45	40	6	食料品	食料品	ある	20	80	20	80	0 ~ 4	0 ~ 2
54	24	24	52		8	生コン・碎石		ない	1	99	100		~	0 ~ 1
55	7	7	48	0	6	工業品・農産品	店舗日用品・工業品	ある	10	90	30	70	0.5 ~ 6	0.5 ~ 3
56	6	15	41	0	7	青果	一般物	ある	50	50	40	60	0.5 ~ 2	0 ~ 3
57	24	16	51	0	7	オムツ	日用品	ある	30	70	40	60	5 ~ 8	5 ~ 8
58	4	19	41	0	6	電柱	電柱	ある	0	100	100	0	0 ~ 0	0 ~ 0
59	7	11	58	11	9	生コン		ある	100	0	100	0	0 ~ 0	~
60	23	29	40	29	7	オムツ	雑貨・食品・電気製品	ある	0	100	20	80	1 ~ 2	7 ~ 8
61	5	4	48	4	9		ビール	ある	30	70	100	0	~	0.5 ~ 1
62	1	1	46	2	10	魚	魚	ある	20	80	10	90	0.5 ~ 3	0 ~ 1
63	13	11	48	11	7	活魚	なし	ある	50	50	0	100	0 ~ 1	~
64	2	3	36	3	7	火薬類	火薬類	ある	10	90	0	100	0 ~ 0	0.2 ~ 0.5
65	12	14	41	0	6	青果	工業製品等	ある	10	90	25	75	0 ~ 0	0 ~ 0
66	34	28	47	0	5	宅配荷物	宅配荷物	ある	90	10	50	50	0.5 ~ 2	0 ~ 0.5
67	4	28	59.6	17	10	現金他	現金他	ない	0	100	0	100	0.1 ~ 0.5	0.1 ~ 0.2
68	79	102	40	102	8			ある	5	95	20	80	0 ~ 1	0 ~ 0.5
69	17	19	49.9	0	6.5	LPガス・ボンベ	LPガス・ボンベ	ない	0	100	0	100	0.1 ~ 0.3	0.1 ~ 0.3
70	22	62	43	0	5	石灰石	なし	ない	0	100	100	0	0 ~ 0	0 ~ 0

	保有 台数	従業員 数	平均 年齢	定期健診 有所見者	1ヶ月 休日	輸送品目		時間 指定	荷役作業割合(%)		荷役作業方法(%)		待機時間	
						発荷	着荷		荷主	自社	フォーク	手作業	出荷(H)	着荷(H)
71	13	32	42	10	9	取り合せ品	取り合せ品	ある	0	100	0	100	0 ~ 0	0 ~ 0
72	20	19	48	15	10	石油製品	なし	ある	0	100	0	100	0 ~ 0.5	0 ~ 1
73	10	9	52	1	7	砕石・石灰石		ある	0	100	100	0	0 ~ 0.2	0 ~ 0.1
74	8	10	50	6	7	セメント・飼料		ある	10	90	90	10	0.5 ~ 2	0.5 ~ 2
75	7	11	49	0	6	プロパンガス容器	プロパンガス容器	ない	0	100	0	100	~	~
76	5	4	42	0	6	車両	車両	ない	0	100	0	100	0.1 ~ 0.5	0.1 ~ 0.5
77	3	4	49	4	7	パイプ資材他	パイプ資材他	ある	10	90	100	0	0 ~ 1	0 ~ 0.3
78	13	14	40	14	5	鋼材	鋼材	ある	10	90	90	10	0.5 ~ 3	0.5 ~ 2
79	14	16	39	6	2.5	園芸・日用品・雑貨	園芸・飲料・日用品・雑貨	ある	5	95	30	70	0 ~ 6	0 ~ 6
80	5	7	60	0	8	工業用資材	機械	ない	60	40	90	10	1 ~ 1.5	1 ~ 1.5
81	5	5	52	5	6								~	~
82	3	3	42	1	9	雑受	雑受	ある	40	60	60	40	0.5 ~ 2	0.5 ~ 2
83	27	29	44	25	8.6	廃棄物	廃棄物	ある	5	95	95	5	1 ~ 2	1 ~ 2
84	29	38	40	16	5	出版物・日用品・食品	日用品・食品	ある	20	80	80	20	~	~
85	56	65	42.8	19	7.8	工業薬品・紙製品	飲料関連(ビール等)	ある	95	5	70	30	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
86	8	9	48	2	7	肥料	肥料	ある	90	10	80	20	0.2 ~ 0.5	0.1 ~ 0.4
87	34	28	50		7	生コンクリート		ある	0	100	100	0	0 ~ 1	~
88	16	15	39	3	4	野菜	一般貨物	ある	10	90	50	50	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
89	7	8	50	2	9	日用品・ビール用空容器	日用品・飲料等	ない	10	90	65	35	~	~
90	38	34	45.75	2	7.2	石油製品		ある	2	98	0	100	1 ~ 2	1 ~ 2
91	44	58	50.8	27	7.3	園芸野菜・農業機械	菓子・肥料・部材	ある	3	97	20	80	0.5 ~ 1	0.5 ~ 3
92	6	16	46	11	4.5	炭酸カルシウム	肥料・飼料・食品原料等	ある	10	90	70	30	0.5 ~ 1	0.5 ~ 4
93	35	43	51	18	7	園芸品	園芸品	ある	30	70	60	40	0 ~ 7	0 ~ 7
94	17	25		25	8	生コンクリート	空車	ある	50	50	0	100	0.1 ~ 2	0.1 ~ 2
95	23	8	52.6		8	建設リース材・鋼材	建設リース材・鋼材	ある	50	50	70	30	0.5 ~ 3	0.2 ~ 3
96	4	3	49	1	5	ハウス園芸野菜		ある		100	80	20	1 ~ 3	0 ~ 1
97	3	2	52	2	11	木材		ない	0	100	90	10	0.2 ~	0.2 ~
98	13	17	35	2	11	鋼材	鋼材	ある	50	50	90	10	1 ~ 3	0.2 ~ 1
99	11	4			7.5	ガラス		ない					~	~
100	4	5	53	0	6	鮮魚	鮮魚	ある	0	100		100	0.5 ~ 1	0.2 ~ 0.2
101	8	9	50	9	5	野菜・花・機械類・その他	食品・機械関係・その他全般		10	90	40	60	0.5 ~ 2	0.5 ~ 6
102	25	26	49	4	6	活魚・鮮魚・冷凍品	冷凍食品・冷凍餌	ある	0	100	0	100	0 ~ 1	1 ~ 4
103	15	15	46	2	7	石灰	肥料	ある	50	50	95	5	0 ~ 0.5	0.5 ~ 1
104	60	34	42.5	5	5	材木・機械	飲料・鋼材	ある	50	50	50	50	0 ~ 2	0 ~ 4
105	12	13	40.9	0	5	園芸品	食品	ある	20	80	20	80	0 ~ 0	0 ~ 0

	保有 台数	従業員 数	平均 年齢	定期健診 有所見者	1ヶ月 休日	輸送品目		時間 指定	荷役作業割合(%)		荷役作業方法(%)		待機時間	
						発荷	着荷		荷主	自社	フォーク	手作業	出荷(H)	着荷(H)
106	7	5	49	3	6	鉄くず・セメント・木材他	機材・鋼材他	ある	50	50	90	10	0 ~ 2	0 ~ 2
107	14	12	50	12	10	骨材		ある		100			0.2 ~	~
108	8	7	52	5	8	LPG		ない	0	100	40	60	~	~
109	10	7	41	3	5	建設機械・資材	建設機械・資材	ある	90	10	99.5	0.5	0.5 ~ 4	0.5 ~ 5
110	17	13	47	0	10	住器備品・鋼材・吹付資材	住器備品・鋼材・吹付資材	ある	0	100	60	40	0 ~ 0	0 ~ 0
111	17	35	49.8	35	7	生コンクリート	生コンクリート	ある	20	80	0	100	0.1 ~ 2	0.1 ~ 2
112	80	129	44	5	6	野菜	雑貨	ある	20	80	40	60	0.5 ~ 2	0.5 ~ 1
113	30	30	40	24	8	紙製品	紙製品	ある	100			100	2 ~ 3	2 ~ 3
114	40	17	45	6	5	チップ	チップ	ない	100	0	100	0	0.2 ~ 0.5	~ 1
115	4	2	65	0	15	土木資材	土木資材	ある	100	0	100	0	0.1 ~ 1.5	0.1 ~ 1.5
116	6	6	49	6	8	鮮魚・野菜	冷凍魚	ない	50	50		100	1 ~ 3	1 ~ 3
117	23	51	40.5	39	7	建設・仮設・橋梁資材		ある		100	90	10	0.5 ~ 4	~
118	45	38	39.7	36	7	紙製品・食料品	原料・雑貨品	ある	20	80	50	50	0.5 ~ 3	0.5 ~ 3
119	13	13	44.5	0	10	自動車部品	自動車部品・材料	ある	0	100	100	0	0 ~ 0	0 ~ 0
120	40	35	44	4	6	石油類	石油類	ある		100		100	0 ~ 1	0 ~ 1
121	19	11	57	11	73	生コンクリート	生コンクリート	ある	0	100	0		~	~
122	7	6	54	1	5.5	化学薬品		ある	30	70	90	10	0.5 ~ 1	~
123	9	8	42	0	5	コンテナ	コンテナ	ある	100	0	80	20	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
124	23	17	46	17	7	日用品	日用品	ある	70	30	45	55	2 ~ 4	4 ~ 5
125	3	2	46	0	5	コンクリート製品	コンクリート製品	ある	100		100		0 ~ 0.5	0 ~ 0.5
126	7	10	58	4	8	セメント・飼料	無し	ある	0	100	40	20	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
127	7	7	51	0	6	農産品・工業製品	店舗什器・日用品	ある	20	80	30	70	0.5 ~ 2	1 ~ 2
128	5	1	33	1	6	野菜	冷凍魚	ある	20	80	20	80	2 ~ 2	2 ~ 4
129	25	25	49	0	6	生コン・砕石		ある	0	100	100	0	0 ~ 0	~
130	8	7	45	7	8	木材	木材	ない	50	50	100		~	~
131	8	4	44	0	7	原木	原木	ない	10	90	95	5	0.2 ~ 0.5	0.2 ~ 0.5
132	11	12	42	0	5	航空貨物	航空貨物	ある	10	90	10	90	0 ~ 0	0 ~ 0
133	4	3	50	0	5	重機	重機	ない	0	100	1	99	0 ~ 0	0 ~ 0
134	78	108	38	27	5	雑貨	雑貨	ある	5	95	20	80	0 ~ 1	0 ~ 1
135	8	10	36.3	10	8	雑貨・飲料	雑貨・飲料	ある	50	50	80	20	0.2 ~ 2	1 ~ 3
136	14	17	41	0	5	鋼材	鋼材	ある	10	90	100	0	~ 1.5	~ 1.5
137	20	15	40	0	6	コピー機・ピアノ等	コピー機・ピアノ等	ある	0	100	30	70	0 ~ 2	~
138	7	5	47	2	10	土	土	ない	90	10	100	0	~	~
139	7	5	40.6	5	6	原紙	パルプ	ない	10	90	80	20	0.1 ~ 3	0.1 ~ 4
140	13	15	44	15	5	鉄鋼	鉄鋼	ある	20	80	100	0	0.3 ~ 0.5	0.3 ~ 0.5

	保有台数	従業員数	平均年齢	定期健診有所見者	1ヶ月休日	輸送品目		時間指定	荷役作業割合(%)		荷役作業方法(%)		待機時間	
						発荷	着荷		荷主	自社	フォーク	手作業	出荷(H)	着荷(H)
141	21	24	45	3	7	段ボール	段ボール	ある	0	100	40	60	0 ~ 0.5	0 ~ 0.5
142	2	3	55.5	3	6	砂利		ある	100	0	0	0	~	~
143	5	4	54	0	5	食品・鮮魚	食品	ある	50	50	20	80	0.1 ~ 0.3	~
144	2	1	64	0	6	園芸品	園芸品	ない		100	50	50	0 ~ 1	0 ~ 1
145	5	3	39	0	7	ガス	ガス	ない	0	100	0	100	~	~
146	12	12	50	0	9	建設機械	建設機械	ある	10	90	0	0	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
147	4	3	52	3	15	土砂	土砂	ない	100		100		~	~
148	6	3	48	3	7	石灰石・珪石		ない	100				~	~
149	3	7	39	7	8	紙・不織布用原料	紙・不織布用原料	ある	10	90	90	10	0 ~ 1	0 ~ 0.5
150	7	8	54.5	0	5	砂利・骨材	砂利・骨材	ある	100	0	0	0	0.2 ~ 0.3	0.2 ~ 0.3
151	11	9	44	0	8	木材	木材	ない		100	100		0 ~	0 ~
152	7	4	50	4	6	土砂・砂・碎石・石	土砂・砂・碎石・石	ない	90		100		0 ~ 0	0 ~ 0
153	26	27	47	3	6	小荷物	雑貨	ある	5	95	80	20	0 ~ 0.3	0 ~ 0.3
154	48	68	48	0	5	食品	食品	ある	0	100	0	100	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
155	5	10	50	5	9	建設機械及びパーツ	建設機械及びパーツ	ない	0	100	10	90	~ 0	~ 0
156	10	8	53	2	7	生コンクリート	ナシ	ある	50	50			0 ~ 0	0 ~ 1
157	13	15	42.7	0	4	園芸野菜・貸切荷物	路線荷物・貸切荷物	ある	10	90	20	80	0.5 ~ 1.5	0.5 ~ 1.5
158	10	82	52	3	6	LPガス容器配送	LPガス容器配送	ない	0	100	0	100	~	~
159	11	10	39.5	0	10	飲料	雑貨(パレット積み)	ない	70	30	80	20	0 ~ 1	0 ~ 3
160	4	19	36	0	5	電柱	電柱	ある	0	100	100	0	~	~
161	7	11	58	11	8	生コン	生コン	ある					~	~
162	6	9	40	9	4	新聞(県外紙)	無	ある	8	92	0	100	0.5 ~ 1	~
163	9	7	52	7	7	木材・重機		ない	10	90	100		~	~
164	9	14	62	12	7.5	生コンクリート	なし	ある	100	100			0 ~ 1.3	0 ~ 0
165	40	70	43	1	8	セメント	コンクリート製品	ある	80	20	70	30	0.5 ~ 1	0.5 ~ 3
166	2	1	69	2	8	土砂・碎石等		ない	20	80	0	0	~	~
167	5	27	49	26	7.2	建設における付属品	なし	ある	0	100	100		0 ~ 1	~
168	11	6	43	6	7	建設骨・産業廃棄物	無し	ある	100	0	100	0	0.5 ~ 1	~
169	6	11	45	0	10	青果物・水産物・冷凍食品	青果物・水産物・冷凍食品	ある	50	50	50	50	0 ~ 8	0 ~ 6
170	13	8	49.8	1	6.2	原木・木製品・おが粉	原木・木製品・廃菌床	ある	10	90	95	5	0 ~ 2	0 ~ 2
171	8	11	44	4	7	木材・木製品	木材・鋼材	ない	80	20	95	5	0.5 ~ 1	1 ~ 2
172	15	9	39	0	5	鋼材・冷蔵・冷凍食品他	機械他	ある	20	80	50	50	0.5 ~ 2	0.5 ~ 2
173	100	100	46	20	5	メインの荷物が無い		ある	20	80	65	35	0 ~ 3	0 ~ 3
174	5	6	50	0	6	コンクリート柱	コンクリート柱	ある	0	100	100	0	0.1 ~ 1	0.1 ~ 1
175	19	15	53	15	7	生コンクリート		ある	100		100		0.1 ~ 0.5	~

	保有台数	従業員数	平均年齢	定期健診有所見者	1ヶ月休日	輸送品目		時間指定	荷役作業割合(%)		荷役作業方法(%)		待機時間	
						発荷	着荷		荷主	自社	フォーク	手作業	出荷(H)	着荷(H)
176	9	5	43.2	1	7.28	鋼材	鋼材	ない	50	50	100	0	0.5 ~ 6	0 ~ 2
177	7	5	55	0	8	砕石・骨材・合材	砕石・骨材・合材	ある		100	0	0	0 ~ 0	0 ~ 0
178	10	8	53		7	深層水・雑貨	ペットボトル・空タンク・パレット・雑貨	ある	90	10	90	10	0.5 ~ 1	1 ~ 3
179	5	6	46	3	6	盛土・砕石	盛土・砕石	ある	5	95	0	2	~	~
180	10	6	48	0	8	鉄	鋼材	ある	90	10	90	10	1 ~ 3	1 ~ 3
181	8	9	40	8	5	雑貨	雑貨	ある	40	60	50	30	~	~
182	29	25	49	0	5	生コンクリート	生コンクリート	ある	50	50	100	0	0.1 ~ 0.5	~
183	8	5	55	2	7	生コン・骨材	パラス・砕砂・海砂	ない	50	50	100		~	~
184	6	5	60	5	8	素材丸太	素材丸太	ある	10	90	100	0	0 ~ 0.5	0 ~ 0.5
185	9	10	45.7	3	8.05	セメント	なし	ある	0	100	100	0	0.5 ~ 4	~
186	5	4	64	1	10	酒類	ダンボール・紙器	ない	30	70	90	10	0 ~ 1	0 ~ 1
187	19	9	41	11	8	砂利・野菜・加工製品・機械等	砂利・野菜・加工製品	ある	50	50	90	10	0 ~ 0.5	0 ~ 1
188	21	18	47	18	8	生コンクリート	生コンクリート	ある		100			~ 0.5	~ 0.5
189	34	36	37	0	5	冷凍・冷蔵・常温食品	冷凍・冷蔵・常温食品	ある	0	100	10	90	0 ~ 1	0 ~ 0.5
190	14	6	46	0	8	残土		ない	100	0	0	0	~	~
191	11	9	44.1	1	5	肥料・雑貨・引越・その他		ある	0	100	50	50	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
192	10	12	46.1	1	5	残土・砂利		ある		100			0.5 ~	~
193	6	8	45	2	6	ペレット	なし	ある	5	95	100	0	~	~
194	20	19	58	0	6	生コンクリート	生コンクリート	ある		100	0	100	0.5 ~ 1	0.5 ~ 1
195	10	12	54	12	8	セメント原料鉱石		ある	70	30	100		~	~
196	14	9	41.4	3	5	木材・鋼材	住宅建材	ある	90	10	90	10	0.5 ~ 5	0.5 ~ 2
平均	16.2	21.1	45.9	6.3	7.1				28.8	66.6	52.4	34.2	0.3 ~ 1.3	0.3 ~ 1.2

ある 143
ない 49
無回答 4

平成27年12月16日

(一社) 高知県トラック協会
会 員 様

(一社) 高知県トラック協会
会 長 岸 圭 介

トラック輸送における取引環境・労働時間改善について
(アンケート提出のお願い)

前略

月60時間を超える残業につきましては、平成20年12月に労働基準法が改正され、大企業では平成22年4月から1.25割増から1.5割増に増額されています。

現在、これを会社規模に関係なく、全事業所を対象とする改正案が国会で審議しております。

早ければ、平成31年4月から『月60時間超え』の残業は1.25割増から1.5割増になりそうな状況です。

となりますと

「大型車両の乗務員が毎月80時間の残業を最賃で行った場合」

910円 × 1.25 × 80時間 = 91,000円

施行後は

910円 × 1.25 × 60時間 = 68,250円

910円 × 1.5 × 20時間 = 27,300円

68,250円 + 27,300円 = 95,550円

95,550円 - 91,000円 = 4,550円 (1ヶ月分の増額分)

4,550円 × 12ヶ月 = 54,600円 (1年間の増額分)

となります。

乗務員の労働時間については、荷待ち時間の短縮・改善等、荷主の理解と協力がなければ、削減できない問題でもあります。

このようなことから、運輸局・労働局が、運送事業者の窮状を荷主に理解させ、労働時間の削減を図るべく、各県単位で協議を重ねております。

今後の会議において、県内運送事業者の現状を正しく理解した上で、協議を進めて頂くため、別紙のアンケートを実施したいと考えます。

つきましては、別紙アンケートをご記入頂き、1月22日迄に県ト協へご返送下さいますようお願い致します。

草々

※ 貴社の概要についてお聞きします。

1. 保有台数 (台)
2. 従業員数 (名)
3. 乗務員の平均年齢 (歳)
4. 定期健康診断による有所見者 (名)
5. 乗務員1人当たりの1ヶ月平均休日日数 (日)

※ 貴社の取引額の『主要』荷主分についてお聞きします。

1. 輸送品目は何ですか？
 - ・発荷 = ()
 - ・着荷 = ()
2. 荷主から求められる集荷・配送の時間指定はありますか？
 - ・ある
 - ・ない
3. 荷役作業（荷卸し・積込）についてお聞きします。
 - ・荷主が行う割合はどれくらいですか？ (%)
 - ・自社乗務員が行う割合はどれくらいですか？ (%)
4. 荷役作業方法についてお聞きします。
 - ・フォークリフト等の機械作業ですか？ (%)
 - ・手作業ですか？ (%)
5. 荷卸し・積込場所に到着後、荷卸し・積込を開始するまでの待機時間はありますか？
 - ・発荷 = (最短 時間 ～ 最長 時間)
 - ・着荷 = (最短 時間 ～ 最長 時間)

6. 自社以外の話で、荷主から強要されている事例があれば、ご記入ください。
(手待ち時間の長短・荷物の積み方、卸し方)

7. 荷主の協力があれば実現可能なトラック乗務員の業務効率化や作業時間短縮等の改善策